

日野市教育委員会が管理する公の施設の指定管理者候補者の  
選定に係る審議報告書

平成 30 年（2018 年）9 月

日野市教育委員会指定管理者候補者選定委員会

日野市教育委員会  
教育長 米田 裕治 様

日野市教育委員会指定管理者候補者選定委員会  
委員長 坪島 尚

## 日野市教育委員会が管理する公の施設の指定管理者候補者の 選定に係る審議報告書

日野市教育委員会指定管理者候補者選定委員会（以下「選定委員会」という）は、平成 31 年（2019 年）4 月 1 日から、下記の公の施設の管理・運営について、地方自治法第 244 条の 2 で規定する指定管理者制度を活用して行うにあたり、「日野市公の施設の指定管理者の指定の手続等に関する条例」（以下「条例」）及び「日野市教育委員会が管理する公の施設の指定管理者の指定の手続等に関する条例施行規則」（以下「規則」）の規定に基づき、審査を行いました。

審査に先立ち、対象施設の選定方法について、管理運営実績状況や市の施策を円滑に推進するため、条例第 2 条の公募による選定で行うという方針が、教育委員会から示されました。

以上のことを踏まえ、市民委員及び行政委員で慎重に審議をした結果、審査が終了いたしましたので、「日野市教育委員会指定管理者候補者選定委員会設置要綱」（以下「要綱」）第 2 条に基づき、次のとおり報告いたします。

なお、選定委員会は、日野市指定管理者候補者選定委員会と合同開催しました。

### 1. 選定を行う施設一覧

施設名	募集方法	新規・更新
日野市立八ヶ岳高原大成荘	公募	更新

### 2. 指定管理者候補者選定までの経過

#### (1) 候補者の募集

平成 30 年（2018 年）6 月 15 日号「広報ひの」及び同日付をもって日野市のホームページで募集しました。申請書の受付締切は、同年 7 月 13 日でした。

条例第 2 条の規定に基づき、上記 1. の施設において、指定管理者の候補者を募集しました。

指定管理期間は 5 年間です。

## (2) 応募状況

施設名	応募事業者数
日野市立八ヶ岳高原大成荘	2者

## (3) 選定委員会の設置及び開催経過

	日時	主な議題
第1回 (選定委員会設置)	平成30年(2018年) 7月23日(月)	・委員長選出及び選定基準の決定ほか ・現地視察
第2回	平成30年(2018年) 7月26日(木)	・日野市地区広場及び日野市遊び場(応募1者)に係る応募事業者によるプレゼンテーション及び質疑応答、採点 ・現地視察
第3回	平成30年(2018年) 7月31日(火)	・日野市市民の森ふれあいホール(応募2者)に係る応募事業者によるプレゼンテーション及び質疑応答、採点 ・日野市地区広場及び日野市遊び場採点結果報告・確認
第4回	平成30年(2018年) 8月7日(火)	・日野市立地区センター(応募1者)に係る応募事業者によるプレゼンテーション及び質疑応答、採点 ・日野市市民の森ふれあいホール採点結果報告・確認
第5回	平成30年(2018年) 8月16日(木)	・日野市立八ヶ岳高原大成荘(応募2者)に係る応募事業者によるプレゼンテーション及び質疑応答、採点 ・日野市立地区センター採点結果報告・確認
第6回	平成30年(2018年) 8月21日(火)	・日野市市民会館・七生公会堂・日野市立七生福祉センター(応募1者)に係る応募事業者によるプレゼンテーション及び質疑応答、採点 ・日野市立八ヶ岳高原大成荘採点結果報告・確認
第7回	平成30年(2018年) 8月23日(木)	各施設採点表確認、指定管理者候補者の選定まとめ及び審議報告書の作成

### 3. 選定基準

条例第4条第1号から同条第5号に基づき、第1回選定委員会で決定された「日野市公の施設の指定管理者候補者選定基準」により、厳正かつ公正な審議を行いました。(詳細は5ページ「施設名：日野市立八ヶ岳高原大成荘」を参照願います。)

### 4. 選定方法

応募事業者から提出された事業計画書の審査を行うとともに、事業者によるプレゼンテーション、事業者・主管課への質疑応答及び事業者の実績等を考慮した総合的な審議を経た上で当該施設の指定管理者候補者を選定しました。

## 5. 選定結果

施設名	選定事業者名	指定期間
日野市立八ヶ岳高原大成荘	株式会社 日野市企業公社	5年

## 6. 審議全体の総括

応募事業者より提案された事業計画書は、現在の施設の管理・運営状況を十分把握・理解した上で創意工夫された提案がされていました。

応募事業者が2者であったため、より適切と判断される事業者を選定しました。

選定委員会では、指定管理者制度を活用することにより、更なる市民サービスの向上を図れるように、当該事業者を指定管理者として指定する議決がされたのち、教育委員会と協定締結するにあたっての意見を付します。

### (選定における意見・要望)

- ・指定管理者募集要項及び管理運営基準仕様書に加え、市民サービスにつながる提案及び当審議報告書に記載した意見・要望について、協定書への記載を検討していただきたい。
- ・施設の有効利用を一層促進するため、施設を利用する市民などの声を聴き、その事業者ならではの自由な発想と運営ができるように、指定管理者の指導をしていただきたい。
- ・利用者数増に向け、様々な工夫をしていただきたい。現状分析をしっかりと行い、PDCAサイクルを回しながら着実に実施していただきたい。
- ・災害時等の対応は、教育委員会と連携・協力し、いつでも誰でも対応できるように、防災マニュアル等をしっかりと整備していただきたい。
- ・要員配置計画は働き方改革を意識していただきたい。それぞれのスタッフの労働時間等の把握のため、シフト表等を教育委員会へ示すなどしていただきたい。
- ・高木剪定など危険を伴う作業等については、労働安全衛生法を遵守し、安全への配慮をしていただきたい。

### (指定管理者候補者選定制度に対する教育委員会への要望)

- ・質疑応答の時間をもう少し長くすることを検討していただきたい。
- ・より時間をかけて検討できるよう、資料は早めに配布いただきたい。

## 7. 選定委員名簿

選定委員		
委員長	坪島 尚	市民委員
副委員長	小平 裕明	行政委員・総務部長
委員	岩崎 嘉壽子	市民委員
委員	増永 廣幸	市民委員
委員	吉澤 武子	市民委員
委員	大島 康二	行政委員・企画部長
委員	山下 義之	行政委員・教育部長
委員	金子 龍一	行政委員・教育部参事（生涯学習担当）

## 施設名：日野市立八ヶ岳高原大成荘

### (1) 選定のポイント（採点表における重点項目）

- 市民の平等な利用及びサービスの向上について
  - ・施設の特性を活かしたサービスが提案されているか
- 事業計画書等の内容が、公の施設の効用を最大限に発揮するとともに、管理に要する経費の縮減を図ることができるものであることについて
  - ・施設の目的を効果的かつ効率的に達成できるものになっているか。
  - ・事務効率、経費削減の工夫がされているか。
- 事業計画に沿った管理を安定して行うことについて
  - ・防災・防犯及び非常災害時等の危機管理対応策は適切であるか。

### (2) 応募事業者

株式会社 日野市企業公社 ほかに1者

### (3) 採点結果

市民委員4名及び行政委員4名の選定委員の得点の合計点を選定委員会全体の得点とした。

#### <採点結果表>

審査項目	内 容	A 者 得点	日野市企 業公社 得点	配点合計
市民の平等な利用及びサービスの向上が確保されていること。 (条例第4条第1号)	①市民の平等な利用が確保されているか。	251 点	258 点	360 点 (45 点×8 名)
	②だれでも利用できる配慮はなされているか。			
	③施設の特性を活かしたサービスが提案されているか。			
	④地域との連携は図れているか。			
事業計画書等の内容が、公の施設の効用を最大限に発揮するとともに、管理に要する経費の縮減を図ることができるものであること。 (条例第4条第2号)	①施設の目的を効果的かつ効率的に達成できるものになっているか。	223 点	216 点	320 点 (40 点×8 名)
	②事務効率、経費削減の工夫がされているか。			
	③施設の利用率を向上させるための具体的な提案がなされているか。			

審査項目	内 容	A 者 得点	日野市企 業公社 得点	配点合計
事業計画に沿った管 理を安定して行う物 的及び人的な能力を 有していること。 (条例第4条第3号)	①安定したサービスを提供するための職員体 制、職員研修が実施できるか。	255 点	265 点	360 点 (45 点×8 名)
	②同種の施設管理運営実績があるか。			
	③防災・防犯及び非常災害時等の危機管理対 応策は適切であるか。			
	④適正な経理処理ができるか。			
	⑤利用者との苦情対応は適切か。			
	⑥労働法令の遵守や雇用・労働条件への適切 な配慮がされているか。			
個人情報等について 適正な管理が確保さ れること。 (条例第4条第4号)	①個人情報等について適正な管理が確保され ていること。	26 点	29 点	40 点 (5 点×8 名)
その他市長等が必要 と認める事項。 (条例第4条第5号)	①環境への配慮がされているか。	88 点	87 点	120 点 (15 点×8 名)
	②運営方針等から熱意・意欲が感じられるか。			
	③その他施設の運営に特筆すべき提案がある か。			
小 計 (a)		843 点	855 点	1,200 点 (150 点×8 名)
得点率 (a/b) ※b=1,200 点 (150 点×8 名)		70%	71%	

※ 各項目の採点基準 (評価点)

- 5 点 要件を十分に満たしている。
- 4 点 多少工夫の余地はあるが、ほぼ要件を満たしている。
- 3 点 基本的な水準を満たしている。
- 2 点 多くの問題があり、基本的な水準に達していない。
- 1 点 全く要件を満たしていない。

※ 審査は、各審査項目について、配点に応じて評価点に所定の掛け率を乗じ採点した。

例) 内容の配点 20 点の場合：評価点 5 点×加重点 4 倍＝配点 20 点

※ 得点率の考え方

採点結果表の得点小計 (a) が配点合計満点 (b) の何%になるのか算出 (小数点以下四捨五入) する。

(4) 選定事業者

株式会社 日野市企業公社

## (5) 指定期間

平成 31 年（2019 年）4 月 1 日 から 平成 36 年（2024 年）3 月 31 日 まで

## (6) 選定理由

- ・ 得点率は、A 者 70%、株式会社日野市企業公社 71%であり、「日野市公の施設の指定管理者候補者選定基準」において、両事業者とも一定の管理運営能力を有する事業者であると判断する目安と定めている 60%以上であるが、株式会社日野市企業公社の得点が上位であるため。
- ・ 本施設の管理運営について十分な経験があり、公の施設として市民優先の安定したサービス提供が期待できると判断した。

## (7) 各委員からの意見・要望

- ・ 学校利用や団体利用等、教育施設としての役割をより充実していただきたい。
- ・ 食物アレルギーを含む食の安全対策には、厳重に取り組んでいただきたい。
- ・ 各種キャンペーンやツアー企画等、新規事業の実現を図り、利用者増につなげていただきたい。
- ・ 民間の能力や手法を活かした柔軟かつ丁寧な接客対応に努めていただきたい。使用許可書等各種通知についても、市民感覚を意識し見直しを図っていただきたい。
- ・ ロケーション誘致による施設活用を検討していただきたい。
- ・ 指定管理業務で得た収益については、本施設にかかる市民サービス向上に活用されるよう検討していただきたい。